

自然生態園

貝塚市二色の市民の森公園内につくられた自然生態園は、長さが約100m、広さが約700平方メートルで、トンボの池、バッタの原っぱ、ドングリの森、海辺の植物ブロックの4つの区画があります。それぞれ、貝塚市内のため池、草むら、雑木林、砂浜の自然を復元再生したもの

で、生きものがすめる空間を維持管理するため、毎月1回、自然遊学館わくわくクラブのメンバーが中心になって、生きもの調べ、草刈り、草抜き、樹木しらべ、清掃などの作業を行っています。1997年に完成したトンボの池では、これまでに25種のトンボが確認されています。



D. 海辺の植物ブロック



A. トンボの池



B. バッタの原っぱ



C. ドングリの森